

**アドテクノロジーを駆使した広告事業を展開する
(株)オムニバスの 100%株式を取得
～ ビッグデータ基盤を活用したデータビジネスを本格展開 ～**

株式会社クレディセゾン（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：林野宏 以下、当社）は、株式会社オムニバス（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：山本章悟 以下、オムニバス）の発行済み株式の 100%を取得いたしました。

当社は 2016 年 5 月、保有する各種データを活用するビッグデータ基盤「セゾンDMP」を構築し、パーソナライズされた最適な情報配信と法人顧客向けマーケティングソリューションの提供に取り組んでいます。「セゾンDMP」は、1,300 万人を超える当社のネット会員を対象に、カード会社ならではの本人確認済みの正確な会員情報や国内外のリアル・WEB 双方の購買データを蓄積・活用できることが最大の特徴です。

この「セゾンDMP」が保有するビッグデータを活用した付加価値提供型ビジネスの更なる強化に向け、最新のアドテクノロジーを駆使した次世代型デジタルマーケティングカンパニーであるオムニバスの株式を 100%取得いたしました。

オムニバスは、動画広告やディスプレイ広告など運用型広告を中心に広告主のキャンペーン立案から配信までを一貫して請け負うトレーディング事業や国内初となる動画コンテンツマーケットプレイス「VISM（ビズム）」を展開しております。2008 年の設立より国内でもいち早くアドテクノロジーを専業としたデジタルマーケティング支援事業を立ち上げ、様々な広告主のキャンペーンやデータ活用を数多く手がけてきた知見とあらゆるアドテクノロジーツールを活用してきたノウハウを有しており、当社が目指す会員一人ひとりに最適な情報配信と広告事業拡大に寄与すると考えています。

個人消費の活性化に向けたビッグデータの活用が官民共同の課題として推進される中、当社は業界最大規模の顧客基盤や決済ノウハウ、そしてデジタルマーケティング技術を有効に活用することで新たなビッグデータビジネスモデルの創出を重ね、日本の消費活性を強力に推進していきます。

【株式会社オムニバス】

オムニバスは最新のアドテクノロジーを活用し顧客のマーケティング活動を支援する次世代型デジタルマーケティングカンパニーです。データを用いた広告配信や分析を得意とし、注目度が高まってきている運用型広告の領域で、2008年の設立時から事業を展開し、マーケットに先駆けてアドテクノロジーのサービスを提供しております。特に動画広告・運用型広告領域においては先駆けて取り組んでおり豊富な知見を有するほか、国内初となる動画コンテンツマーケットプレイス「V I S M (ビズム)」の展開など新たな技術開発やビジネスモデル構築も手がけています。

所在地：東京都目黒区東山 1-4-4 目黒東山ビル 3F

代表者：代表取締役 CEO 山本章悟（創業者）

資本金：5,000 万円

設立年月日：2008 年 8 月

URL：<http://e-omnibus.co.jp/>

■ DMP (Data Management Platform)

企業が保有する顧客データ、マーケティングデータ等、さまざまなデータを統合的に管理し、最新のデータ分析技術を活用した情報配信を行うことでデジタルマーケティング活動を最適化するプラットフォームのこと。

「セゾンDMP」

2016年5月に構築したクレディセゾン会員向けにカスタマイズしたビッグデータ基盤です。なお、「セゾンDMP」では、ネット会員データを特定の個人を識別できないようデータ処理を行い、一元管理しています。